

# 顔認証アルコールチェックシステム

## 取扱説明書（スタンドアロン）

PSG03 / PSG04

Ver.14



PSG03…フロアスタンド型

PSG04…卓上スタンド型

※本図は卓上スタンド型になります。

# 目次

<b>【仕様】</b>		<b>【画面操作方法 &lt;ユーザー&gt;】</b>	
ト 顔認証サーマルカメラ	3	ト ユーザーをインポートして登録する	26
ト アルコール検知器	4	ト 登録済みのユーザーを検索する	27
ト フロアスタンド	4	ト 登録済みのユーザーを一部削除する	28
ト 卓上スタンド	4	ト 登録済みのユーザーを一括削除する	28
		ト ユーザーをエクスポートする	29
<b>【製品の各部名称】</b>		<b>【エクスポートファイルの確認方法 &lt;ユーザー&gt;】</b>	30
ト 顔認証サーマルカメラ	5	<b>【画面操作方法 &lt;車番&gt;】</b>	
ト アルコール検知器	6	ト 車番をインポートして登録する	31
ト フロアスタンド	6	ト 登録済みの車番を検索する	32
		ト 登録済みの車番を削除する	32
<b>【同梱物】</b>		<b>【画面操作方法 &lt;管理者&gt;】</b>	
ト 顔認証サーマルカメラ	7	ト 管理者をインポートして登録する	33
ト アルコール検知器	7	ト 登録済みの管理者を検索する	34
ト フロアスタンド	8	ト 登録済みの管理者を削除する	34
ト 卓上スタンド	8	<b>【画面操作方法 &lt;履歴確認&gt;】</b>	35
<b>【組立方法】</b>		<b>【画面操作方法 &lt;測定結果エクスポート&gt;】</b>	36
ト 顔認証サーマルカメラ・フロアスタンド	9	<b>【エクスポートファイルの確認方法 &lt;履歴&gt;】</b>	37
ト 顔認証サーマルカメラ・卓上スタンド	11	<b>【ソフトウェアの更新手順】</b>	38
<b>【初期設定方法 &lt;顔認証サーマルカメラ&gt;】</b>		<b>【測定上の注意】</b>	40
ト 初期画面	12	<b>【メンテナンス】</b>	41
ト 設定画面を開く	12	<b>【トラブルシューティング】</b>	41
ト ユーザー登録を行う	13	<b>【保証書】</b>	42
ト 車番登録を行う	13	<b>【免責事項】</b>	42
ト 管理者登録を行う	14	<b>【参考資料】</b>	43
<b>【設定方法 &lt;アルコール検知器&gt;】</b>			
ト 測定モード切替	15		
ト オフタイマー設定	15		
<b>【使い方】</b>			
ト 出発	16		
ト 帰着	17		
<b>【アルコールが検出された場合】</b>	18		
<b>【各種設定】</b>			
ト 顔認証設定	19		
ト 検温設定	20		
ト 設定管理	21		
ト 端末設定	22		
ト 言語設定	23		
ト ログ画像設定	24		
ト スクリーンセーバー設定	25		

仕様は予告なく変更する場合がございます。

# 仕様

## 顔認証サーマルカメラ

項目	仕様
CPU	RK3399 デュアルCortex-A72+4、Cortex-A53 big.LITTLE CPU構成
カメラ画素数	2MP
メモリー	2GB
タッチパネル	8インチ静電容量、マルチタッチスクリーン
インターフェース	回線 : 10/100/1000Mbps
	WiFi : IEEE 802.11b/g/n、対応バンド2.4GHz
	USB : USB3.0×1、USBポート×1
	LANポート×1
	10ピン端子接続口
	マイク×1
	スピーカー : 1.5W×1
	電源 : AC12V/1.8A
設置環境	温度 : -10~60℃、湿度20~95% (結露なきこと)
温度測定環境	0~40℃
ユーザー登録人数	最大50,000人
車番登録台数	1,000台
管理者登録人数	100人
イベント保存件数	65,535件
温度センサー	赤外線温度測定モジュール、解像度32×32
温度測定精度	±0.3℃
電源	12V、2A
材質	PVC、アルミニウム合金
商品寸法	259×140×28mm
本体質量	780g

## アルコール検知器

項目	仕様
センサー	電気化学式ガスセンサー
センサー寿命	2年もしくは測定回数20,000回
アルコール濃度測定範囲	アルコール濃度0.0mg/L～1.9mg/L
測定精度	測定濃度0.40mg/L以下の場合±0.02mg/L、0.40mg/L以上の場合±5%
測定対象	呼気中アルコール濃度
電源	5V,1A
バッテリー	1500mAh充電式リチウムイオンバッテリー、待機時間：25時間以上
表示パネル	1.78インチLCDカラーパネル
使用環境温度	0～46℃
保存温度	-40～76℃（結露なきこと）
材質	ABS樹脂
商品寸法	140×57×27mm
本体質量	154g

## フロアスタンド

項目	仕様
本体材質	板金、PVC
本体寸法	1265×300×230mm
本体質量	9.5kg
アーム材質	金属、プラスチック、ナイロン、磁石
アーム寸法	384×Φ66mm
アーム質量	260g

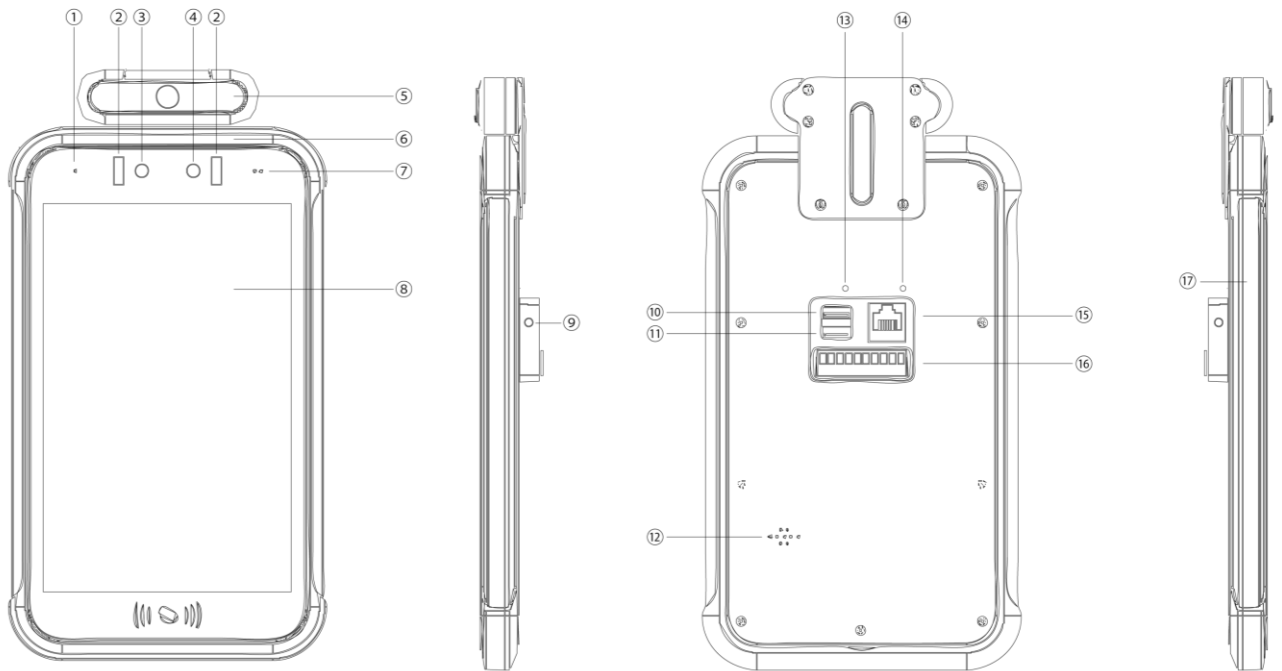
## 卓上スタンド

項目	仕様
本体材質	アルミニウム合金
本体寸法	238×148×143mm
本体質量	670g

※スタンドはいずれかになります。

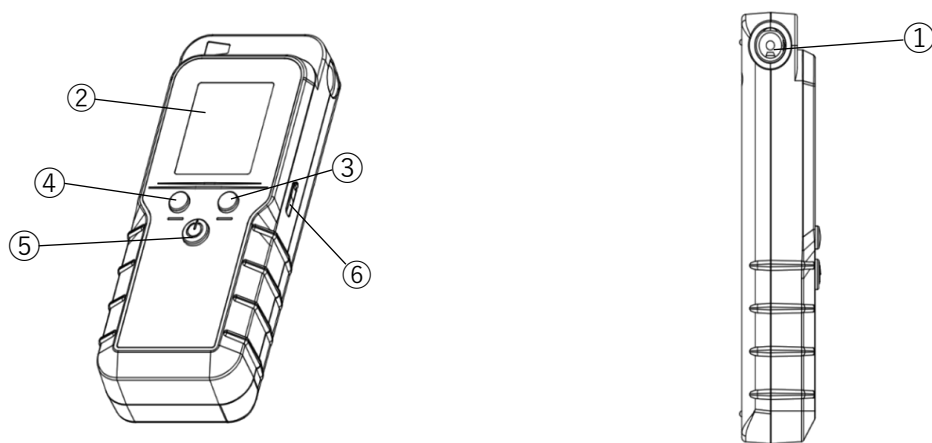
# 製品の各部名称

## 顔認証サーマルカメラ



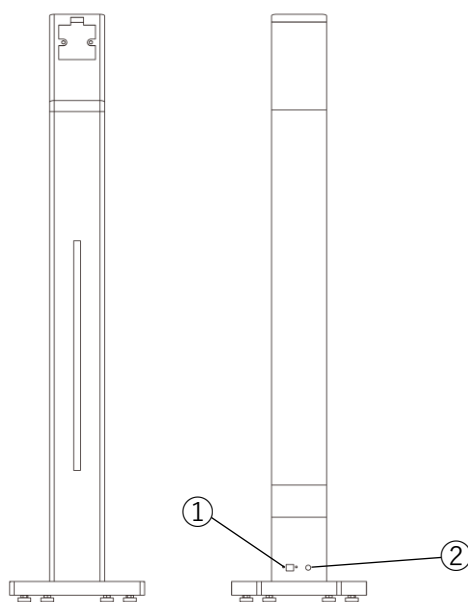
番号	名称	番号	名称
①	マイク	⑩	USBポート
②	赤外フィルライト	⑪	USB 3.0ポート
③	RGBカメラ	⑫	スピーカー
④	IRカメラ	⑬	解体防止GPIO
⑤	赤外線温度測定モジュール	⑭	リカバリーボタン
⑥	LEDフィルライト(白：補光、緑：通過、赤：未通過)	⑮	ネットワークポート
⑦	生体検測(赤外センサーモジュール)	⑯	10ピン端子接続口
⑧	静電容量式マルチタッチスクリーン	⑰	再起動ボタン
⑨	固定用ネジ穴	-	-

## アルコール検知器



番号	名称
①	呼気吹込み口
②	LCD表示パネル
③	機能ボタン/選択ボタン
④	記録ボタン
⑤	電源ボタン(長押し)/測定開始ボタン/決定ボタン
⑥	USB接続ポート

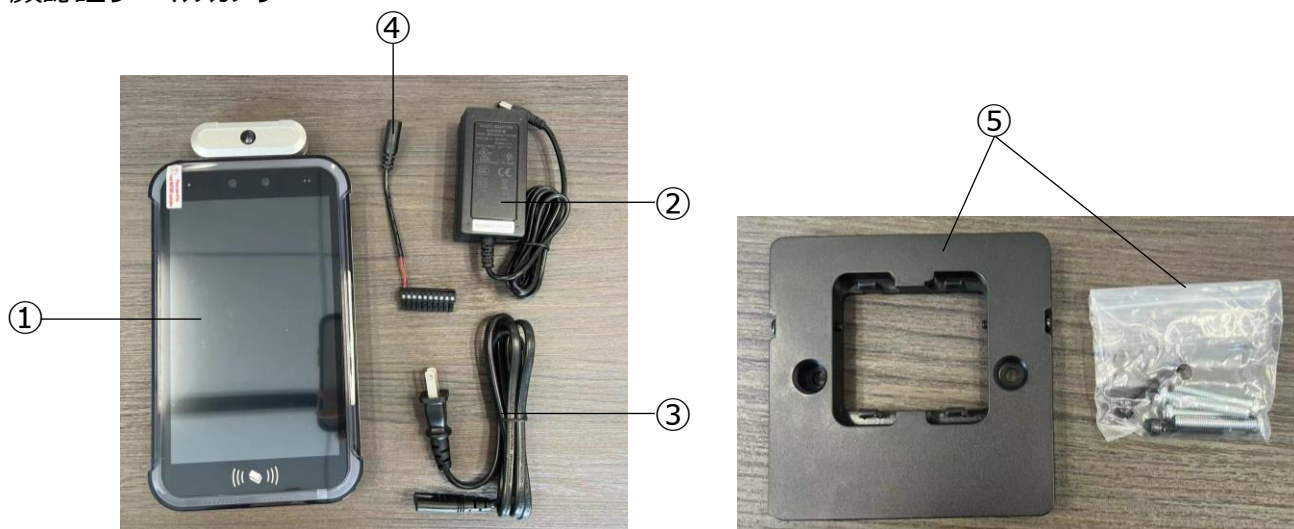
## フロアスタンド



番号	名称
①	LANケーブル差し込み口
②	電源アダプタ差し込み口

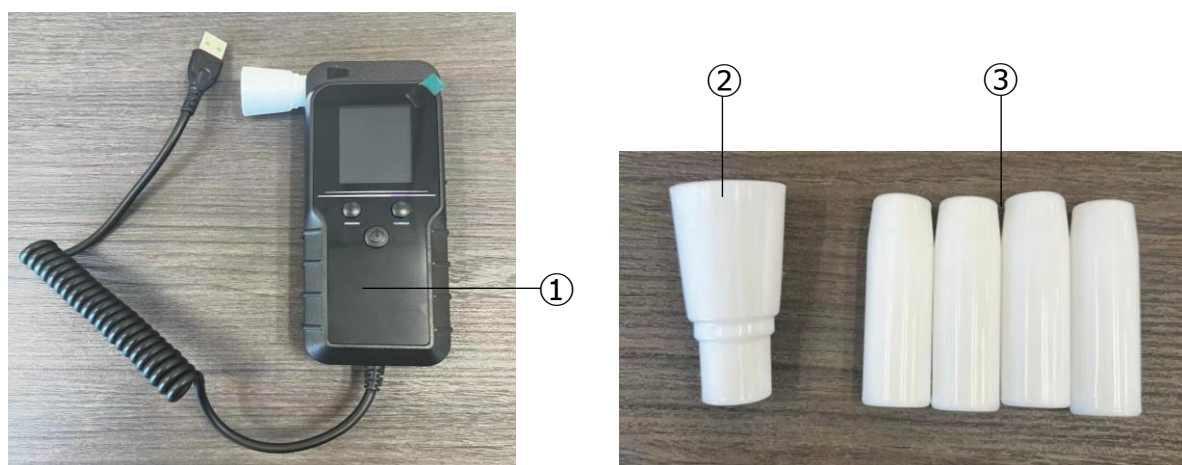
# 同梱物

## 顔認証サーマルカメラ



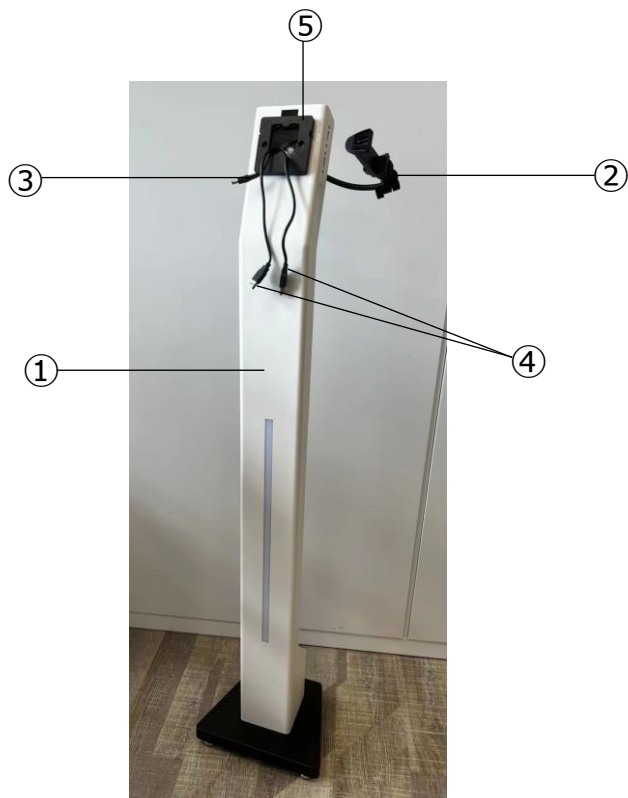
番号	名称	数量
①	本体	1
②	電源アダプタ	1
③	電源コード	1
④	10ピン接続端子	1
⑤	取付用部品（既存で同じ部品が取り付けられている為、本品は使用しません。）	1

## アルコール検知器



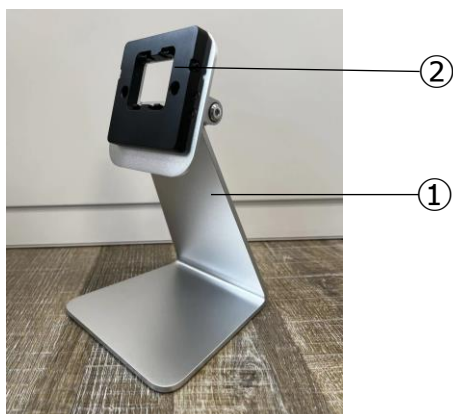
番号	名称	数量
①	本体+（呼気採取用プラスチック部品（簡易測定モード用）+データ送信/充電用ケーブル）	1
②	呼気採取用プラスチック部品（簡易測定モード用）	1
③	呼気採取用プラスチック部品（精密測定モード用）	4

## フロアスタンド



番号	名称	数量
①	本体	1
②	アーム	1
③	RJ45/LANケーブル（本体内で接続済み）	1
④	USB延長ケーブル（本体内で接続済み）	2
⑤	顔認証サーマルカメラ取付部品（本体に組み込み済み）	1

## 卓上スタンド



番号	名称	数量
①	本体	1
②	顔認証サーマルカメラ取付部品（本体に組み込み済み）	1



# 組立方法

- ①カメラに同梱されている10ピン接続端子をカメラ裏面に差し込む。



- ②スタンドから露出しているUSB端子をカメラ裏側に差し込む。  
※A/Bのシールが貼付されている場合、上下どちらに差し込んでよい。



- ③スタンドから露出しているLANケーブルをカメラ裏面に差し込む。



- ④スタンドから露出しているDCプラグをカメラ裏面に差し込む。



- ⑤すべてのケーブルをスタンド内に収め、『カチッ』と音が鳴るまではめ込む。  
※カメラが上になるようにはめ込む。



- ⑥左右にあるネジを締める。  
※ネジは回らなくなるまでしっかり締める。



- ⑦アームをスタンド裏面に取り付ける。  
設置場所に応じて、左右の向きを調整する。  
強力なマグネットのため、何度でも付け外しが可能。



- ⑧アルコール検知器をクランプ部分に取り付ける。  
ノブを緩め、アルコール検知器の角度調整を行う。  
※USBの挿入口が緩くなる場合がありますので、抜き差し頻度は可能な限り少なくしてください。  
※クランプ部分で角度の調整を行うと折れる可能性があります。  
角度の調整はアーム部分で行ってください。



- ⑨カメラに同梱されている電源コードをACアダプタに差し込み、スタンド裏面下部にある電源コネクタ差し込み口にDCコネクタを差し込む。



- ⑩コンセントを差し込み、自動でカメラ、アルコール検知器の電源がつくことを確認する。



## 顔認証サーマルカメラ・卓上スタンド

- ①カメラに同梱されている10ピン接続端子をカメラ裏面に差し込む。



- ②10ピン接続端子をスタンド中央の空間に通す。



- ③スタンド中央に『カチッ』と音が鳴るまではめ込む。  
※カメラが上になるようにはめ込む。



- ④左右にあるネジを締める。  
※ネジは回らなくなるまでしっかり締める。



- ⑤六角レンチ（H4）を用いてネジを回し、カメラの位置を定める。



- ⑥カメラに同梱されている電源コードをACアダプタに差し込み、10ピン接続端子にDCコネクタを差し込む。  
アルコール検知器をカメラ背面にあるUSBに差し込む。  
※USBの挿入口が緩くなる場合がありますので、抜き差し頻度は可能な限り少なくしてください。



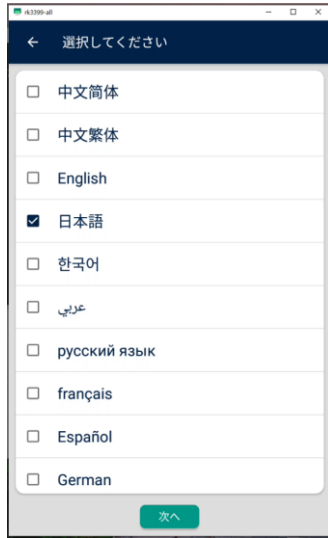
- ⑦コンセントを差し込み、自動でカメラ・アルコール検知器の電源がつくことを確認する。



# 初期設定方法 <顔認証サーマルカメラ>

## 初期画面

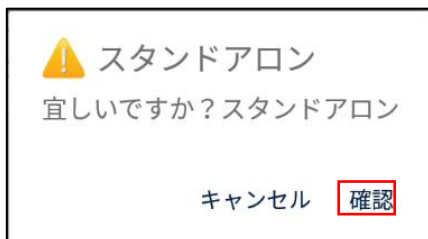
- ①電源ケーブルを差し込み、言語を選択する。



- ② “スタンドアロン” を選択する。

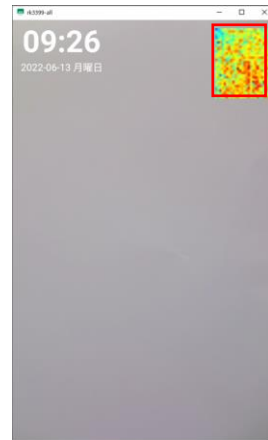



- ③ “確認” を選択する。



## 設定画面を開く

- ①待機画面右上のサーモアイコンを長押しする。



- ②管理者パスワードを入力し、 を選択する。  
※初期パスワード：123456



- ③設定画面が表示される。



## ユーザー登録を行う

①設定画面を開き、“ユーザー登録”を選択する。



②画面右上の人型アイコンを選択する。

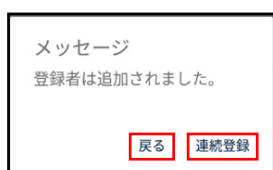


③登録者の情報を入力する。

顔写真の登録はアイコンを選択し写真撮影を行う。  
※必須：登録者名・登録者番号・顔写真  
任意：電話番号・性別  
入力できたら、“登録”を選択する。

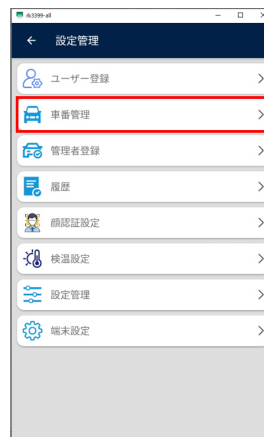


④登録が完了すると画面中央にメッセージが出るため、必要に応じて選択する。  
戻る：ユーザー一覧画面  
連続登録：ユーザー登録画面



## 車番登録を行う

①設定画面を開き、“車番管理”を選択する。



②“入力してください”欄に、車両No.を入力し、“保存”を選択する。

※管理がしやすいよう、車種名等も含めた詳細な車両情報の入力を推奨



③登録が完了すると、“正常終了”と表示される。



## 管理者登録を行う

① 設定画面を開き、“管理者登録”を選択する。



② “入力してください”欄に、管理者名を入力し、“保存”を選択する。  
※管理者 = 安全運転管理者



③ 登録が完了すると、“正常終了”と表示される。



# 設定方法 <アルコール検知器>

## 測定モード切替

2種類からモードを選択することができます。

### 簡易測定モード

約3秒で測定が完了します。

### 精確測定モード

約6秒で測定が完了します。

簡易測定モードに比べ、より精確に測定ができます。

- ①USBに接続し、本体の電源をつける。



- ②電源ボタンを1回押し、選択ボタンでモードを選択し、電源ボタン（決定ボタン）を押す。



- ③選択したモードにより、呼気採取用プラスチック部品を変えてください。

<簡易測定モード>



<精確測定モード>



## オフタイマー設定

- ①USBに接続し、本体の電源をつける。



- ②選択ボタンを押し、【自動オフ設定】にカーソルを合わせ、決定ボタンを押す。



- ③選択ボタンを押し、【自動オフ設定】にカーソルを合わせ、決定ボタンを押す。



- ④無操作から何分後に電源オフにするか、選択ボタンを操作し、決定ボタンを押す。



# 使い方

## 出発

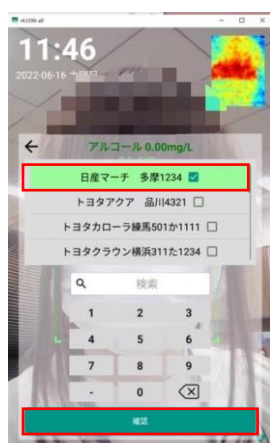
- ①カメラ画面にて顔認証を行い、“出発”を選択する。



- ②アルコール検知器に息を吹きかける。  
※アルコール検知器に「吹き込んでください」と表示されてから吹き込みを行う。



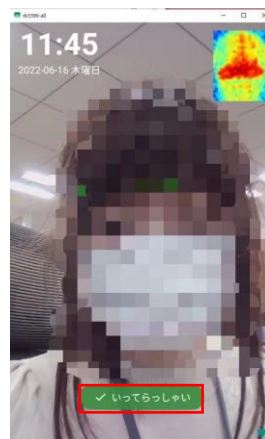
- ③乗車する車両を選択後、“確認”を選択する。



- ④管理者を選択後、“確認”を選択する。



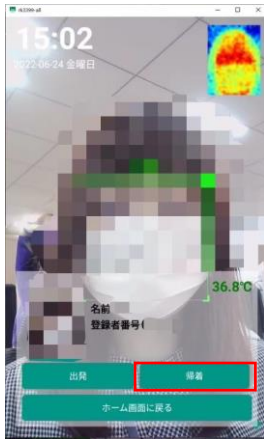
- ⑤ “いってらっしゃい” と表示がされ、出発処理完了。





## 帰着

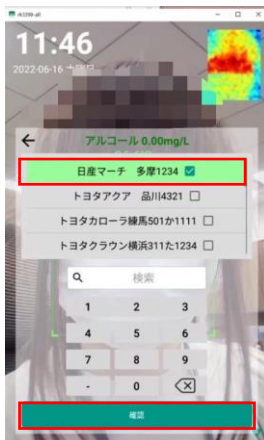
- ①カメラ画面にて顔認証を行い、“帰着”を選択する。



- ②アルコール検知器に息を吹きかける。  
※アルコール検知器に「吹き込んでください」と表示されてから吹き込みを行う。



- ③乗車した車両を選択後、“確認”を選択する。



- ④管理者を選択後、“確認”を選択する。

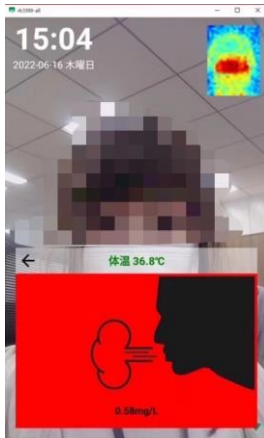


- ⑤“お疲れ様でした”と表示がされ、帰着処理完了。



# アルコールが検出された場合

P21のアルコール濃度設定で設定した数値以上のアルコール濃度を検知した場合、警告が表示されます。その場合は車両選択に移行しません。顔認証画面に自動で戻ります。



アルコール検知された場合、履歴には**要注意**と表記されます。  
※履歴の確認方法はP35をご確認ください。



使用者様の運用ルールに従って対処してください。

# 各種設定

## 顔認証設定

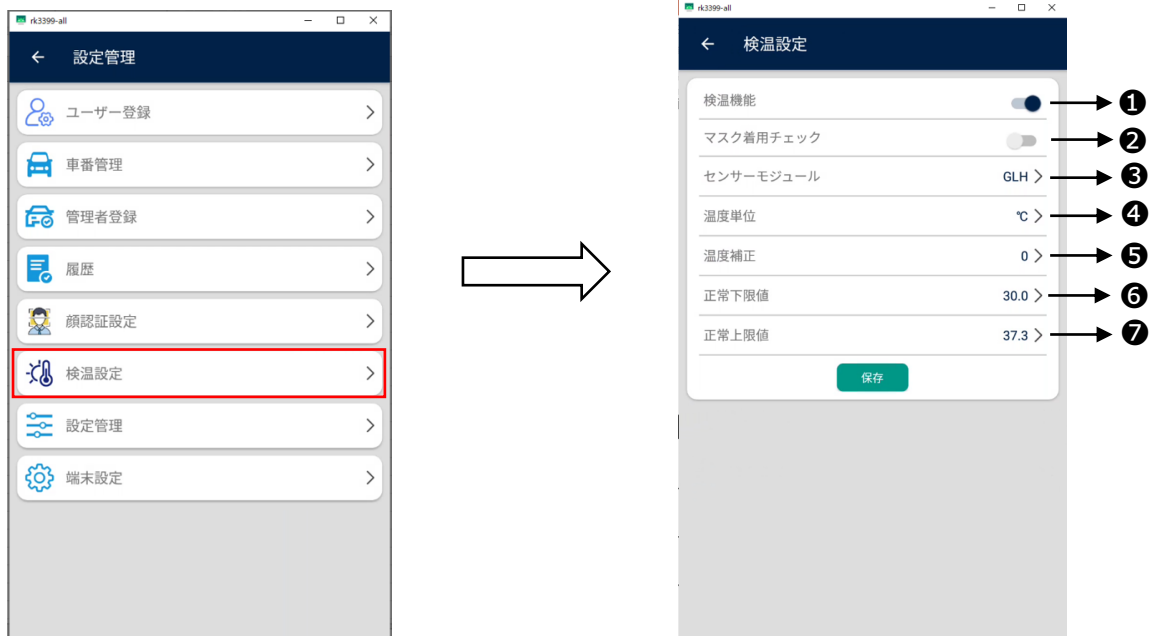
設定画面を開き、“顔認証設定”を選択する。



番号	内容
①	<b>【顔認証しきい値 (特徴)】</b> 顔認証を行う際の、しきい値を設定できます。 登録人数に合わせて推奨された数値を設定してください。
②	<b>【動体検知】</b> なりすまし防止のため、写真ではなく生物かどうかの判定を行う値を設定できます。 推奨の値 (70) を設定してください。
③	<b>【未登録者の履歴記録】</b> 未登録のユーザーの履歴について選択ができます。 オン：体温計測のみでも履歴に残る　オフ：未登録者の履歴は残らない

## 検温設定

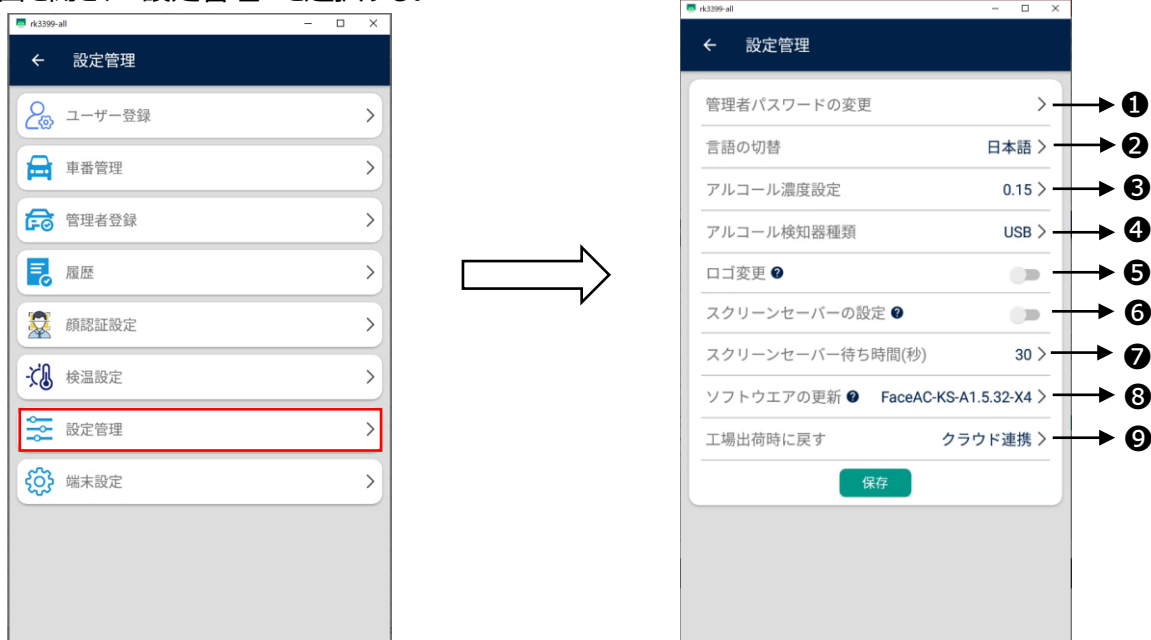
設定画面を開き、“検温設定”を選択する。



番号	内容
①	<b>【検温設定】</b> アルコール検知前に検温有無の設定ができます。
②	<b>【マスク着用チェック】</b> 検温時にマスク着用有無の検出設定ができます。
③	<b>【センサーモジュール】</b> こちらの機能は使用できません。
④	<b>【温度単位】</b> 2種類から選択できます。 ℃ = 摂氏温度 / °F = 華氏温度
⑤	<b>【温度補正】</b> 表示温度のオフセットができます。 これにより温度計表示と同等の測定結果に設定できます。
⑥	<b>【正常下限値】</b> アルコール検知前の体温測定時の体温下限を設定できます。
⑦	<b>【正常上限値】</b> アルコール検知前の体温測定時の体温上限を設定できます。

## 設定管理

設定画面を開き、“設定管理”を選択する。



番号	内容
①	<b>【管理者パスワードの変更】</b> 設定画面を開くためのパスワードを変更できます。 <b>※初期パスワード：123456</b>
②	<b>【言語の切り替え】</b> 言語の変更ができます。 詳細はP23をご確認ください。
③	<b>【アルコール濃度設定】</b> アルコール濃度の判定値を設定できます。 参考資料はP43をご覧ください。
④	<b>【アルコール検知器種類】</b> アルコール検知器の接続方法が設定できます。 ※デフォルト設定から変更しないでください。
⑤	<b>【ログ変更】</b> カメラ画面下部に反映させるロゴ画像の設定ができます。詳細はP24をご覧ください。
⑥	<b>【スクリーンセーバーの設定】</b> スクリーンセーバーの画像設定ができます。設定しない場合はデフォルト画像になります。 詳細はP25をご覧ください。
⑦	<b>【スクリーンセーバーの待ち時間】</b> 無操作からスクリーンセーバー起動までの時間を秒数で設定できます。 設定可能秒数 = 10秒～制限なし
⑧	<b>【ソフトウェアの更新】</b> 現在のバージョンが確認できます。 ソフトウェアの更新方法は別紙をご覧ください。
⑨	<b>【工場出荷時に戻す】</b> 本体の初期化ができます。

## 端末設定

設定画面を開き、“端末設定”を選択する。



番号	内容
①	<b>【Wi-Fi】</b> 未接続の場合：空白 接続済みの場合：<IPアドレス>が表示されます。
②	<b>【有線LAN】</b> 未接続の場合：<未接続>と表示されます。 接続済みの場合：<接続済み>と表示されます。
③	<b>【日付と時刻】</b> 本体の日付・時刻を設定できます。
④	<b>【音量】</b> 本体音量の設定ができます。
⑤	<b>【画面の明るさ】</b> 本体画面の明るさを設定できます。
⑥	<b>【端末情報】</b> 端末情報が確認できます。

## 言語設定

希望の言語を選択し、【次へ】を押すと保存される。

言語表示順

中国語 簡体	<input type="checkbox"/> 中文简体
中国語 繁体	<input type="checkbox"/> 中文繁体
英語	<input type="checkbox"/> English
日本語	<input checked="" type="checkbox"/> 日本語
韓国語	<input type="checkbox"/> 한국어
アラビア語	<input type="checkbox"/> عربي
ロシア語	<input type="checkbox"/> русский язык
フランス語	<input type="checkbox"/> français
スペイン語	<input type="checkbox"/> Español
ドイツ語	<input type="checkbox"/> German
タイ語	<input type="checkbox"/> ไทย
ベトナム語	<input type="checkbox"/> Việt Nam

次へ

## ロゴ画像設定

- ① ロゴに設定したい画像を【PNG】で作成を行う。  
画像サイズ：高さ196px以下
- ② 作成した画像のファイル名を【logo.png】にする。  
→ 拡張子
- ③ 【logo.png】をUSBに保存し、本体に接続する。  
※USB対応フォーマット  
**FAT32** または **NTFS**
- ④ 設定画面を開き、“設定管理” を選択する。



- ⑤ “ロゴ変更” をONにする。



- ⑥ USBを自動で読み込み、ロゴ画像が設定される。  
設定が完了すると、“LOGO 更新しました”と表示される。



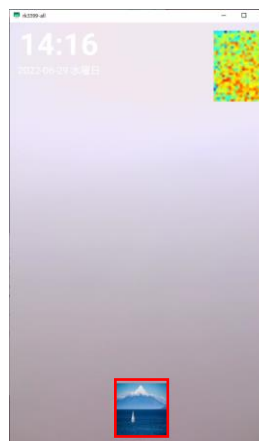
- ⑦ 設定したロゴ画像はサムネイルで表示される。  
“保存” を選択する。



- ⑧ 保存が完了すると“正常終了”と表示される。



- ⑨ 設定したロゴ画像はカメラ画面下部に表示される。



※ロゴ画像を変更したい場合は、変更画像をUSBに保存し、本設定作業を行います。



## スクリーンセーバー設定

①スクリーンセーバーに設定したい画像を【PNG】で作成を行う。

画像サイズ：800×1280px または  
1080×1920px

②作成した画像のファイル名を  
【screenSaver.png】にする。

→ 拡張子

③【screenSaver.png】をUSBに保存し、  
本体に接続する。

→ 拡張子

※USB対応フォーマット  
**FAT32** または **NTFS**

④設定画面を開き、“設定管理”を選択する。



⑤ “スクリーンセーバーの設定” をONにする。



⑥USBを自動で読み込み、スクリーンセーバー画像  
が設定される。設定が完了すると、  
“スクリーンセーバー 更新しました” と表示される。



⑦設定したスクリーンセーバーはサムネイルで表示さ  
れる。問題がなければ “保存” を選択する。



⑧保存が完了すると “正常終了” と表示される。



⑨設定したスクリーンセーバーは待機画面中に表示  
されます。人物が検知されると解除されます。

※スクリーンセーバーを変更したい場合は、変更画像を  
USBに保存し、本設定作業を行います。

# 画面操作方法 <ユーザー>

## ユーザーをインポートして登録する

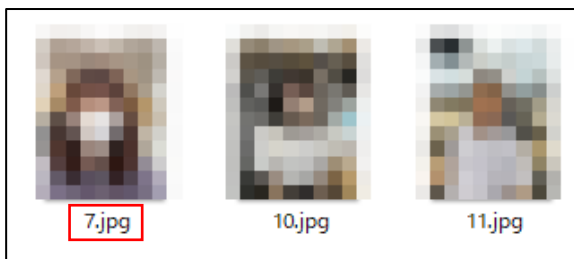
- Excelに登録したいユーザー情報を入力する。  
 A列：登録者名（必須）  
 B列：登録者番号（必須）※重複不可  
 C列：性別（任意、0：男性、1：女性）  
 D列：電話番号（任意）  
 ※任意の項目は空白でも可  
 ※1行目は読み込まれないため、情報の入力  
 はしないでください。

	A	B	C	D
1	登録者名	登録者番号	性別	電話番号
2	●●	7		11122223333
3	▲▲	10	1	
4	◆◆	11	0	

- 入力ができたら、ファイル名を【user.xls】にし  
保存する。



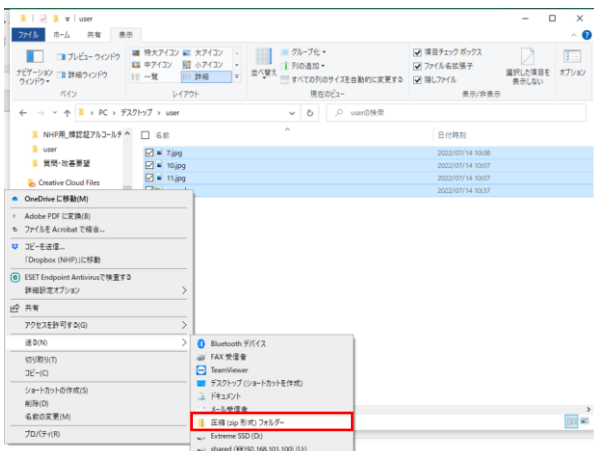
- 登録者の顔写真を用意し、ファイル名を  
【登録者番号.jpg】にする。



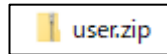
- ◎顔写真撮影時の注意点  
 720×1280px、1MB以内  
 顔は全体の2/3以上で撮影を行ってください。  
 （証明写真の画角を参考にしてください。）



- フォルダ内に、②で作成したExcelと  
③で作成した顔写真を保存し、すべてのファイル  
を選択し圧縮する。



- 圧縮したフォルダ名を【user.zip】にし、  
USBに保存する。  
※USB対応フォーマット  
FAT32 または NTFS



- USBを本体に差し込む。

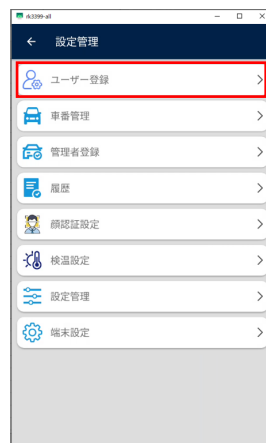
フロアスタンド




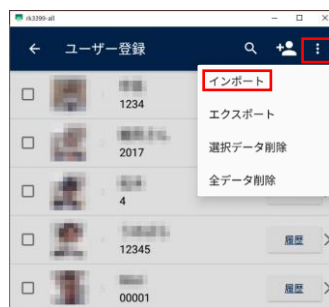
卓上スタンド



- 設定画面を開き、“ユーザー登録”を選択する。



- 画面右上の  を選択し、  
“インポート”を選択する。



- ⑨インポートが完了すると、画面下部に  
“インポートが成功しました”と表示される。

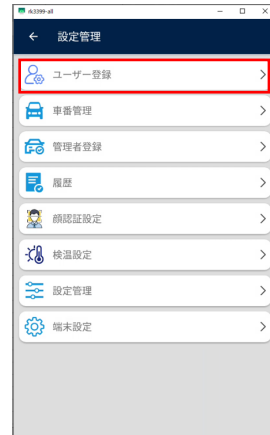


#### 【インポート実施時の注意事項】

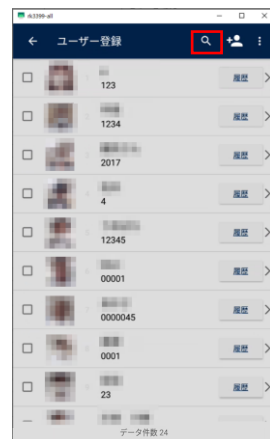
- ▼登録者名の重複は可能です。
- ▼登録者番号の重複はできません。重複している場合は全ての情報が登録されません。
- ▼性別は“0”または“1”のみ登録可能です。  
2桁以上の数値を入力すると、性別は登録されず、その他の情報は登録されます。
- ▼電話番号は何桁の数値でも登録が可能です。
- ▼フォルダごと圧縮してしまうとインポートが行えず、  
“.xlsファイルが存在しません”と表示されます。  
その場合は個別選択してZipファイルを作成してください。

## 登録済みのユーザーを検索する

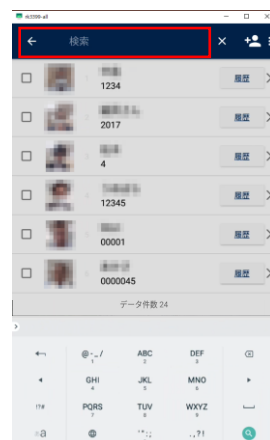
- ①設定画面を開き、“ユーザー登録”を選択する。



- ②画面右上の虫眼鏡アイコンを選択する。



- ③登録者名、登録者番号での検索が可能です。  
アルファベットは大文字・小文字の区別をしません。

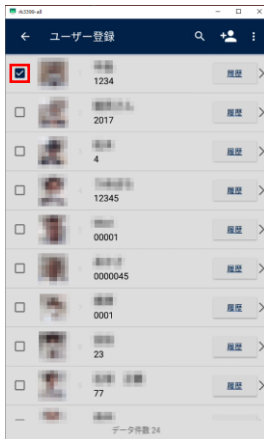


## 登録済みのユーザーを一部削除する

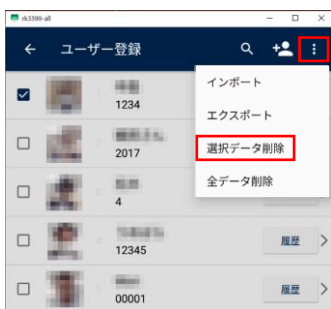
①設定画面を開き、“ユーザー登録”を選択する。



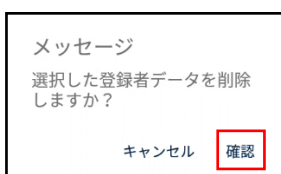
②削除したいユーザーにチェックを入れる。



③画面右上の  を選択し、“選択データ削除”を選択する。

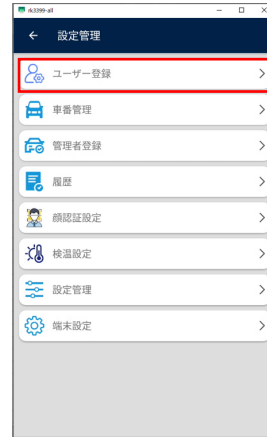



④画面中央にメッセージが出るため、“確認”を選択する。

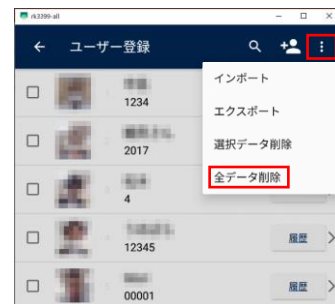


## 登録済みのユーザーを一括削除する

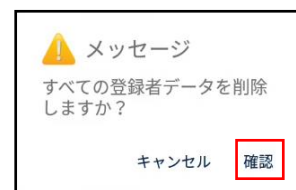
①設定画面を開き、“ユーザー登録”を選択する。



②画面右上の  を選択し、“全データ削除”を選択する。



③画面中央にメッセージが出るため、“確認”を選択する。



## ユーザーをエクスポートする

① USBメモリを本体に差し込む。

※対応フォーマット

**FAT32** または **NTFS**

フロアスタンド



卓上スタンド



② 設定画面を開き、“ユーザー登録”を選択する。



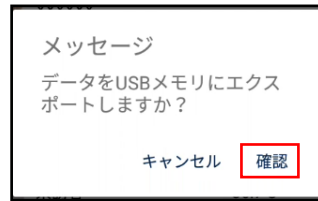
③ 画面右上の  を選択する。



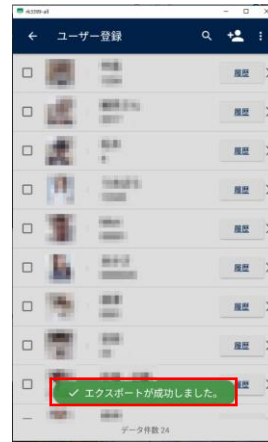
④ 画面右上の“エクスポート”を選択する。



⑤ 画面中央にメッセージが出るため、“確認”を選択する。



⑥ エクスポートが完了すると、“エクスポートが成功しました”と表示される。



⑦ USB内にZipファイルが保存されているのを確認する。



# エクスポートファイルの確認方法 <ユーザー>

①USBに保存されているZipファイルを解凍する。

<Zipファイル内データ>

- ・ユーザー登録時の写真 (JPG)
- ・ユーザーリスト (Excel)

②Zipファイル解凍後

7829.jpg	JPG ファイル
① 12345.jpg	JPG ファイル
44368.jpg	JPG ファイル
123456.jpg	JPG ファイル
865421.jpg	JPG ファイル
② user.xls	Microsoft Excel 97-2003 ワークシート

番号	内容
①	【ユーザー写真】 登録者番号.jpg
②	【Excelデータ】 user.xls

③Excel確認方法

	A	B	C	D
1	登録者名	登録者番号	性別	電話番号
2		7	0	1115
3		10	1	
4		11	2	
5				

項目	内容
登録者名	登録したユーザー名が表記されます。
登録者番号	登録した登録者番号が表記されます。
性別	0：男性 1：女性 2：未選択
電話番号	登録されている場合は表記され、 未登録の場合は空白になります。

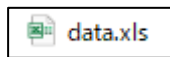
# 画面操作方法 <車番>

## 車番をインポートして登録する

- ①ExcelのA列に登録したい車番を入力する。  
※B列は管理者登録用の列となるため、入力された情報は車番登録に反映されません。  
※1行目は読み込まれないため、情報の入力はしないでください。

	A	B
1	車番	管理者
2	日本あ 東京1111	
3	日本い 神奈川2222	
4	日本う 千葉3333	
5		
6		
7		
8		
9		

- ②入力ができたら、ファイル名を【data.xls】にしてUSBに保存する。  
※USB対応フォーマット **FAT32** または **NTFS**



- ③USBを本体に差し込む。

フロアスタンド



卓上スタンド



- ④設定画面を開き、“車番管理” を選択する。



- ⑤画面右上の“インポート” を選択すると、自動でインポートが開始される。



- ⑥完了すると、“正常終了” と表示される。



## 登録済みの車番を検索する

①設定画面を開き、“車番管理”を選択する。



②車名、ナンバーでの検索が可能です。  
※ひらがな・カタカナは区別されません。

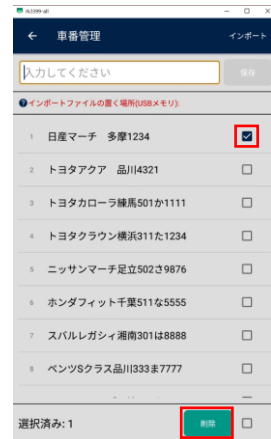


## 登録済みの車番を削除する

①設定画面を開き、“車番管理”を選択する。



②削除したい車番にチェックを入れ、削除を選択する。



③画面中央にメッセージが出るため、“確認”を選択する。



④削除が完了すると、“正常終了”と表示される。





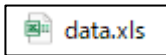
# 画面操作方法 <管理者>

## 管理者をインポートして登録する

- ①ExcelのB列に登録したい管理者名を入力する。  
※A列は車番登録用の列となるため、入力された情報は管理者登録に反映されません。  
※1行目は読み込まれないため、情報入力はいりません。

	A	B
1	車番	管理者
2		●● ●●
3		▲▲ ▲▲
4		■ ■
5		◆ ◆
6		
7		

- ②入力ができたら、ファイル名を【data.xls】にしてUSBに保存する。  
※USB対応フォーマット **FAT32** または **NTFS**



- ③USBを本体に差し込む。

フロアスタンド



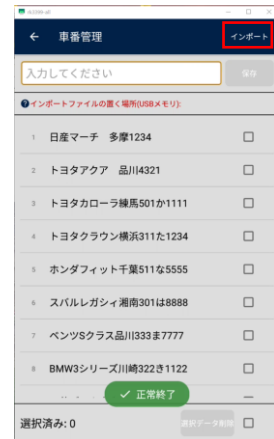
卓上スタンド



- ④設定画面を開き、“車番管理”を選択する。



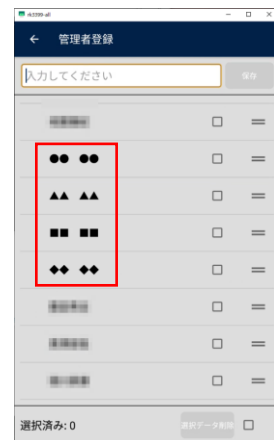
- ⑤画面右上の“インポート”を選択すると、自動でインポートが開始される。



- ⑥完了すると、“正常終了”と表示される。



- ⑦設定画面の“管理者登録”よりインポートされた結果の確認ができます。



# 画面操作方法 <管理者>

## 登録済みの管理者を検索する

- ①設定画面を開き、“管理者登録”を選択する。



- ②登録した管理者名で検索ができます。  
ひらがな・カタカナは認識しますが、  
アルファベットは大文字・小文字を認識しません。



## 登録済みの管理者を削除する

- ①設定画面を開き、“管理者登録”を選択する。



- ②削除したい管理者名にチェックを入れ、  
削除を選択する。



- ③画面中央にメッセージが出るため、  
“確認”を選択する。

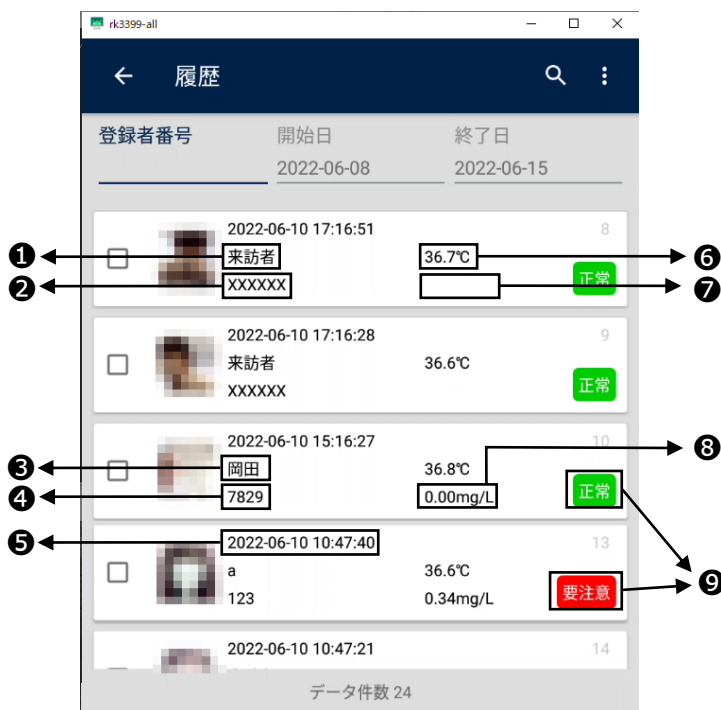


- ④削除が完了すると、“正常終了”と表示される。



# 画面操作方法 <履歴確認>

①設定画面を開き、“履歴”を選択する。



番号	履歴表記説明
①	<b>【来訪者】</b> ユーザー未登録の場合は、【来訪者】と表記されます。
②	<b>【XXXXXX】</b> ユーザー未登録の場合は、【XXXXXX】と表記されます。
③	<b>【登録者名】</b> ユーザー登録時の登録者名が表記されます。
④	<b>【登録者番号】</b> ユーザー登録時の登録者番号が表記されます。
⑤	<b>【日時】</b> 履歴が記録された日時が表記されます。 体温計測時またはアルコールチェック時の日時が反映されます。
⑥	<b>【体温】</b> 計測した体温が表記されます。
⑦	<b>【ユーザー未登録／アルコール濃度】</b> 来訪者はアルコール検知ができないため、空白になります。
⑧	<b>【ユーザー登録済み／アルコール濃度】</b> 検出したアルコール濃度が表記されます。
⑨	<b>【判定】</b> 正常：体温、アルコール濃度が共に設定した範囲内の場合 要注意：体温、アルコール濃度のどちらかが設定した値の範囲外の場合

# 画面操作方法 <測定結果エクスポート>

本操作は月一回を目安に定期的に行ってください。

①USBメモリを本体に差し込む。

※対応フォーマット

**FAT32** または **NTFS**

フロアスタンド



卓上スタンド



②設定画面を開き、“履歴”を選択する。



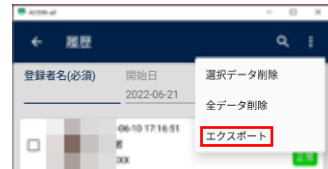
③エクスポートを行う期間を設定する。



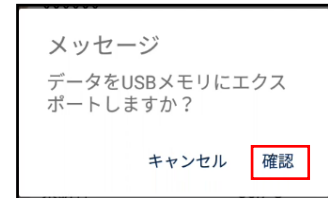
④画面右上の  を選択する。



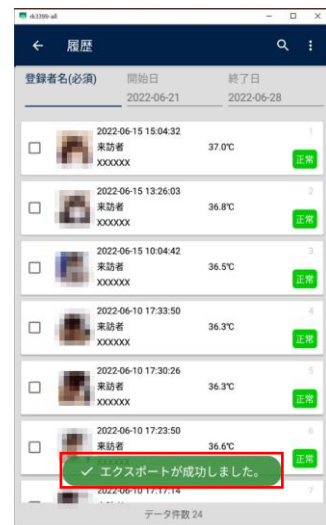
⑤画面右上の“エクスポート”を選択する。



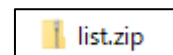
⑥画面中央にメッセージが出るため、“確認”を選択する。



⑦エクスポートが完了すると、“エクスポートが成功しました”と表示される。



⑧USB内にZipファイルが保存されているのを確認する。



# エクスポートファイルの確認方法 <履歴>

①USBに保存されているZipファイルを解凍する。

<Zipファイル内データ>

- ・ユーザー登録時の写真 (JPG)
- ・ユーザーリスト (Excel)

②Zipファイル解凍後

176-来訪者-.jpg	JPG ファイル
① 177-岡田-7829.jpg	JPG ファイル
178-来訪者-.jpg	JPG ファイル
179-来訪者-.jpg	JPG ファイル
② 180-来訪者-.jpg	JPG ファイル
181-来訪者-.jpg	JPG ファイル
182-来訪者-.jpg	JPG ファイル
183-来訪者-.jpg	JPG ファイル
201-来訪者-.jpg	JPG ファイル
202-来訪者-.jpg	JPG ファイル
203-来訪者-.jpg	JPG ファイル
③ list.xls	Microsoft Excel 97-2003 ワークシート

番号	内容
①	【ユーザー登録済み】 No-登録者名-登録者番号.jpg
②	【ユーザー未登録】 No-来訪者-.jpg
③	【Excelデータ】 list.xls

※ユーザー未登録の場合は、登録者番号は空白になります。

③Excel確認方法

No	登録者番号	登録者名	体温	時間	アルコール濃度	出発/帰着	車ナンバー	確認者
703	111	●●▲▲	36.5℃	2022-0	0.00mg/L	帰着	ニッサンマ	☆☆☆
702	111	●●▲▲	36.4℃	2022-0	0.00mg/L	出発	トヨタカ	☆☆☆
701		来訪者	36.3℃	2022-0	null	null	null	null
696	333	▲▲■	36.2℃	2022-0	0.00mg/L	出発	トヨタカ	☆☆☆
681	0621	◆◆●●	36.5℃	2022-0	0.00mg/L	帰着	ニッサンマ	☆☆☆
680	0621	◆◆●●	36.2℃	2022-0	0.00mg/L	出発	トヨタカ	☆☆☆

項目	内容
No	顔写真画像のNoと紐づきます。
登録者番号	ユーザー登録済み→表記あり ユーザー未登録→空白
登録者名	ユーザー登録済みの場合は登録者名、 ユーザー未登録の場合は全て来訪者です。
体温	測定した体温です。
時間	検温時の日時です。
アルコール濃度	検知したアルコール濃度が表記されます。
出発/帰着	操作時に選択したほうが表記されます。
車ナンバー	操作時に選択した車番が表記されます。
確認者	操作時に選択した管理者名が表記されます。

※操作途中で離脱した場合、【null】表記になります。  
※来訪者はアルコール濃度測定ができないため、  
アルコール濃度以降は全て【null】になります。

## 注意

免責事項 (18) に記載の通り保存された記録については消失しないようにお客様にて定期的に削除またはデータのエクスポート作業を行ってください。

# ソフトウェアの更新手順

本操作を行う前に、ユーザーエクスポート・履歴エクスポートを必ず行ってください。

①USBメモリを用意する。

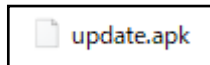
※対応フォーマット

**FAT32** または **NTFS**

※対応USB **Ver.2.0** または **Ver.3.0**

②USBメモリ内に、最新のソフトウェアを入れる。

※ファイル名が[**update.apk**]に  
なっていることを確認してください。→ 拡張子



③本体にUSBを差し込む。

フロアスタンド

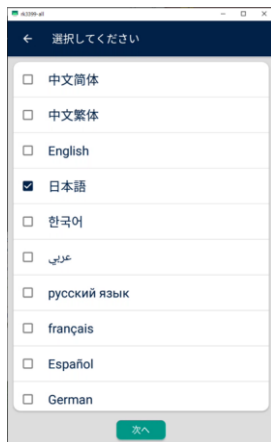


卓上スタンド



④本体の電源を入れ、下記の画面で文言を設定し、“次へ”を選択する。

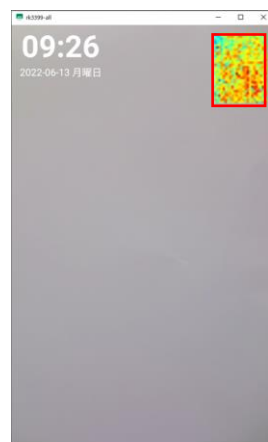
※下記画面が表示されていない場合は⑥へ




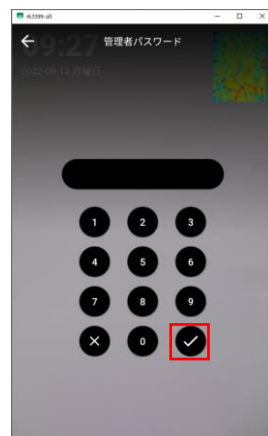
⑤下記の画面で“スタンダアロン”を選択し、“確認”を選択する。



⑥待機画面右上のサーモアイコンを長押しする。



⑦管理者パスワードを入力し、 を選択する。  
※初期パスワード：123456



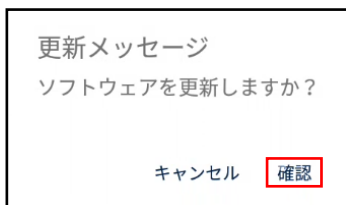
⑧設定画面を開き、“設定管理”を選択する。



⑨ “ソフトウェアの更新”を選択する。



⑩画面中央にメッセージが出るため、“確認”を選択する。



⑪更新が完了すると、自動で再起動される。



⑫一度電源を抜き、再度電源を入れる。

⑬設定画面を開き、“端末設定”を選択する。



⑭更新した目的のVer.になっているか確認する。



# 測定上の注意

## 警告・禁止事項

- 車両の運転中等、他操作の最中に、アルコールチェック測定を実施しないでください。
  - ▶ 注意が散漫になり、誤測定や思わぬ事故を起こす恐れがあります。  
ながら測定に起因する事故の責任に対して、本器の製造元及び販売にたずさわる関係者は一切の責任を負いません。
- 複数の人で1つの呼気採取用プラスチック部品等のツールを使いまわさないでください。誤測定、誤判定の原因となります。
  - ▶ 本器一台を複数の人が使用する場合には、それぞれの人が必ず自分の呼気採取用プラスチック部品等のツールを使用してください。
- 唾液や水等液体が吹き込み口に入らない様注意してください。
  - ▶ センサやセンサ内部に浸入すると故障原因になります。
- 保存データについて
  - ▶ アルコール測定結果等の保存データは月一回等、定期的に抜出してください。  
保存データが多くなると抜出し作業時間が長くなったり容量を超えてデータが紛失する可能性があります。

## お願い

- 吹き込み口に強い匂いや汚れがある場合は、交換をしてください。
  - ▶ においや汚れが付着している場合、正しく測定出来ない原因になります。
  - ▶ メンテナンス方法はP41をご確認ください。

## お知らせ

- 本器は呼気中のアルコール濃度を測定する為の機器です。
  - お酒を飲んでいなくてもアルコール成分を含んだ飲食物を接種した後や、強いにおいを含んでいる物を口にした後にはセンサーが検知することがあります。(例：たばこ オーラルケアグッズ等)
  - ▶ その場合は、うがいをして再測定を実施してください。
  - ▶ 飲食後20分以上経過してから、測定してください。



# メンテナンス

## 本製品の除菌清掃方法

本製品はアルコール検知をするものであり、アルコールで除菌/清掃を行うと誤測定の原因となります。除菌/清掃の際には下記の物を使用してください。

次亜塩素酸ナトリウム溶液	市販の家庭用漂白剤を、次亜塩素酸ナトリウムの濃度が0.05%になるように薄めて拭きます。
次亜塩素酸水	有効塩素濃度80ppm以上の次亜塩素酸水をたっぷり使い、消毒したいものの表面を十分に濡らした後、20秒以上おいて布やペーパーで拭きます。
界面活性剤（洗剤）	家具用洗剤の場合：製品記載の使用方法に従ってそのまま使用 台所用洗剤の場合：薄めて使用します。
強アルカリ電解水 （アルカリウォーター）	PH12.0以上の強アルカリ電解水を使用することで除菌効果が高まります。

※「次亜塩素酸ナトリウム」と「次亜塩素酸水」は名前が似ていますが異なる物質です。

混同しないようご注意ください。

※「次亜塩素酸ナトリウム」はアルカリ性、「次亜塩素酸水」は酸性です。

## トラブルシューティング

- 何も表示されていない。
  - ▶電源が接続されているか確認してください。
- 正常な動作をしない。
  - ▶何らかの原因で、内部回路の動作が停止している可能性があります。一度電源を抜き、1分程度待ってから本製品の電源を接続してください。
- 測定値が明らかにおかしい。
  - ▶アルコール検知器の吹き込み部にゴミや汚れが付着すると正しいアルコール検知ができない場合があります。吹き込み部は清潔に保つようにしてください。
- USBを差し込んでも反応しない。
  - ▶差し込み口を変えてください。または、USBを奥まで差し込んだ後、数秒待ってから操作を行ってください。対応していないUSBフォーマットを使用している可能性があります。本製品に対応可能なUSBフォーマットは **FAT32** または **NTFS** です。

# 保証書

製品モデル	
お名前	
ご住所	
お電話	
メール	
販売元	
ご購入日	(保証はご購入日より1年)

## 免責事項

- (1) 取扱説明書に記載の設置方法が正しく行われていない場合の故障および損傷
- (2) 技術資料(温度・湿度・接続方法など)に準じていない使用方法による故障および損傷
- (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、事故、ガス害(硫化ガスなど)、塩害、火害などによる故障および損傷
- (4) お客様の過失による故障(物体の衝突、落下など)および損傷
- (5) お客様の任意で分解、改造などを行った場合
- (6) 設置および輸送時の不注意による故障および破損
- (7) 異常電圧や定格外の電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
- (8) 施工上の不備に起因する故障および不具合
- (9) 屋内用カメラを屋外に設置した場合による故障および破損
- (10) 弊社からの購入情報(納品書、注文書、請求書など)を提出できない場合、または弊社の販売履歴にない場合
- (11) 5項に示す不具合発生連絡書が発行されない場合
- (12) 弊社の承諾を得ないでお客様が修理/交換した場合
- (13) カメラに関連して発生した、結果的損害・被害は保証対象外とする。
- (14) 誤った使用方法や不具合の発生により映像が表示できないことでの被害・損害・不便
- (15) 弊社以外の提供による製品やシステムなどによる不具合および被害・損害・不便
- (16) 記録映像が何らかの理由により公となり、その結果生じるプライバシー侵害などに関する賠償
- (17) カメラを経由した情報漏洩、悪意を持った第三者による不正操作、妨害や停止による不便・損害・被害
- (18) カメラ内部および外部の記録メディアに保存された記録が、万一、消失した場合による不便・損害・被害
- (19) 設置したカメラの落下による、物理的損傷・人的損害に関する不便・損害・被害
- (20) 埃の蓄積、カビ、小動物・昆虫・害虫の侵入・糞尿・巣による不便・損害・被害
- (21) 経年変化(腐食、劣化、消耗品の摩耗、破損等。)に伴う製品の機能または性能の劣化に起因する故障、損傷の場合。  
(経年変化が発生する期間は、使用環境、使用条件、作動条件等により異なる。)

### 製造中止製品の有償修理・部品提供

変更した製品については変更前の修理・部品交換のご要望に応じかねることもあります。また、変更前の製品の部品、消耗品の供給についても出来かねることもあります。あらかじめご了承くださいませよう、お願い致します。

# 参考資料

飲酒運転の取り締まりには2種類の基準があります。

酒酔い運転	まっすぐ歩けないなど、酔った状態で運転すること。
酒気帯び運転	酒に酔った状態でなくても、一定基準以上のアルコールを体内に保有して運転すること。

違反行為の点数・処分内容等

呼気1リットル当たりのアルコール濃度	点数	行政処分の内容
0.15mg未満	なし	なし
0.15mg以上～ 0.25mg未満	<b>13点</b>	免許停止（停止期間90日）
0.25mg以上	<b>25点</b>	免許取り消し（欠格期間2年）
酒酔い運転	<b>35点</b>	免許取り消し（欠格期間3年）

※この処分は一例であり、過去の交通事故や交通違反の前歴等により異なります。

「欠格・停止期間」は前歴なしの場合です。

※参考資料：社団法人アルコール健康医学協会

呼気1リットル当たりのアルコール濃度が0.15mgとなる目安

ビール中瓶1本 500ml	日本酒1合 180ml	ウイスキーダブル1杯 60ml	ワイン ¼本 180ml
